

地域水田農業ビジョン策定に係る取組事例

市町村名 福井県坂井郡春江町

☆福井県の北部に位置し、東は丸岡町、北は兵庫川を経て坂井町、南西は九頭竜川を経て福井市に接し、中央部には町の重要な河川である磯部川が流れる平坦な地域。

☆町花であるゆりの切り花を中心に栽培。キャベツの推進とミニトマトとほうれんそうによる施設の周年利用の推進。良質米の生産に取り組んでいる。



取組のポイント

- ☆町関係者からなる地域水田農業ビジョン策定委員会での取組を中心としたビジョンづくりを推進
- ☆交付金の担い手加算部分については、3段階の加算体系を設け、国の示す担い手への誘導を検討
- ☆有機・特別栽培等による「売れるものづくり」、「信頼される産地づくり」と消費者への情報提供や生産者との交流による「地産地消運動・消費拡大対策」を一体的に推進
- ☆作物としては、麦を主体とし、その他大豆、そば、野菜を振興

取組のキーワード

★★ 「売れるものづくり」、「信頼される産地づくり」と
「地産地消運動・消費拡大対策」の一体的推進 ★★

取組内容

- 15年7月開催の地域水田農業ビジョン策定委員会にて、ビジョン（策定エリアは町内一円）素案を作成し、9月にその内容を農家組合長、集落に説明。担い手育成目標等の検討を経て、16年1月にビジョンを作成。その後、農家組合長、集落への説明・内容周知を実施。
- 担い手・後継者育成については、数十年に亘り転作や稲作の防除を共同でプール計算により進めてきた経緯もあり、担い手要件の達成や法人化について直ちに集落合意を得ることが難しいことから、数年前から集落営農を進めている集落の中で、10年後を見据えた検討を進めている集落での取り組みを拠点に、性急ではなく、時間をかけて誘導していく方向。
このため、交付金の担い手加算部分については、3段階の加算体系（①国の基準、プール計算等を必須要件とした②生産組織及び③農家組合等）により国の示す担い手への誘導を図る。
- 作物としては、麦を主体とし、その他大豆、そば、野菜を推進する予定。
- 有機・特別栽培等地域の特色ある「売れるものづくり」、栽培履歴など安全・安心で消費者から「信頼される産地づくり」等に取り組むとともに、県内消費者への情報提供や生産者との交流を通じ「地産地消運動・消費拡大対策への取り組み」を推進。

地域からのメッセージ

- ・農業生産地域については、安定した農業生産や親しみのある地域景観の保全をめざして、自然環境との調和、都市的土地利用との調整に配慮しながら、生産基盤や生活環境の整備に努めます。
- ・高性能機械の導入による省力化と効率的運用による農作業の円滑化によって、水稻を含め、野菜、花卉、畜産などの生産性を向上させ、農産物の需要動向に即応できる農業生産構造の確立を図ります。

策定スケジュール

- 15年 7月 地域水田農業ビジョン策定委員会（第1回、素案作成）
8月 地域水田農業ビジョン策定委員会（第2回）
9月 春江町水田農業推進協議会（第1回）
農家組合長、集落への説明
11月 地域水田農業ビジョン策定委員会（第3回：担い手育成目標等の検討）
16年 1月 水田農業推進協議会（第2回：ビジョン作成）
農家組合長等への説明
2月 集落への説明・内容周知、集落別ヒアリングの実施（～3月）

推進体制（概略）

